

Fight!
Fukushima!

がんばろう
ふくしま!

週刊 避難者応援情報紙

浜通り

10月11日発行

Vol.328

さんじょうライフ



皆様の生活する上での不安や疑問を少しでも解消していただくための情報紙として、毎週お届けします。

交流ルームひばり通信

報告!! 一時帰宅支援 & 復興ボランティア派遣



👉 9ページをご覧ください。

目次

●被災自治体News

南相馬市	2
浪江町	3
双葉町	5

●三条市News

・衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査 不在者投票について	7
--	---

●新潟県

・県外避難者の受入状況	8
-------------	---

●交流ルームひばり通信

・県央食品卸売センター 感謝祭10周年記念	8
・報告!! 一時帰宅支援 & 復興ボランティア派遣	9
・10月の「ひばり」	14

第48回

衆議院議員
総選挙

最高裁判所裁判官国民審査

投票日

10/22

投票は
18歳から



不在者投票は 10月21日(土)まで



南相馬市公式Facebookから

原賠審委員と南相馬市長が会談

原子力損害賠償紛争審査会（原賠審）は原子力損害による賠償を定めた原子力損害の賠償に関する法律に基づき、いわゆる「中間指針」などの原子力損害賠償に関する指針の策定などを行う機関です。

10月3日(火)に原賠審による現地視察が行われました。

南相馬市における視察において、鎌田会長をはじめとする原賠審の委員と、市長、議長が面談し、生産年齢人口の減少やコミュニティの崩壊、被災地で実際に生じている賠償格差の実感などをお伝えし、要望書をお渡ししました。

鎌田会長からは、丁寧にご回答いただくことができました。

面談後は、雲雀ヶ丘病院(公益財団法人 金森和心会)、大亀酒店、小高産業技術高校、おだか保育園、岩屋堂団地(小高区市営住宅)を視察していただきました。

おだか保育園、岩屋堂団地では、震災後利用できないままとなっている市有財産について、現在の状況を実際に見ていただくことができました。



みなみそうまチャンネル

南相馬市



電話でのお問合せ

TEL:0244-26-5663

(平日のみ 午前9時～午後5時)

今週の番組(60分)

※パソコン視聴

番組内容[10/11～10/18]

1. オープニング&今週の番組 [2分]
2. クリエイティブサマーキャンプ 現地発表会 審査会 [20分]
3. 海と川と土と そして仲間たちと・・・ 下渋佐行政区 閉区式 [16分]
4. 響け！浜っ子魂 復興支援九州レジェンズ サッカー教室2017 [15分]
5. 市民の歌 原町混声合唱団 [4分]
6. 第5回南相馬市鎮魂復興市民植樹祭 参加者募集のお知らせ [2分]
7. リクエストアワーのお知らせ [1分]



みゆーまーくん



浪江町からのお知らせ

新しい学校名が「なみえ創成小学校」「なみえ創成中学校」に決定

10月5日HP更新

平成30年4月に開校を予定している新しい小・中学校の名称について、6月に公募を行い、皆さまから70件応募いただきました。

公募でいただいた名称や新しい学校へ期待すること、浪江町の歴史などのさまざまな思いを参考に、浪江町学校教育復興推進協議会や浪江町教育委員会などでの協議を経て、次の名称に決まりました。

新しい学校の名称

浪江町立なみえ創成小学校

浪江町立なみえ創成中学校

名称の説明

浪江の名前を残したい、学校と地域全体が一体となって新しい学校を創ってほしいというご意見や、子どもたちの成長を願う気持ちから、「なみえ創成」という校名に決まりました。

なお、学区を浪江地区に限るものではないことを明らかにするとともに、協働によるまちづくりの観点の「**な**かよく・**み**んな・**え**がおで」の精神を生かすなどから、ひらがな表記の「なみえ」としています。



浪江町教育委員会は、町の復興に向け、これまで学校再開の準備を進めています。

平成28年度に町民代表の方々からなる「浪江町 町立小・中学校に係る検討委員会」で検討をしていただき、「浪江東中学校の校舎を改修した新たな学校の再開は、早ければ平成30年4月を目標とし、学校づくりについて保護者・地域住民とビジョンを共有し、諸条件の進捗状況を見極めた上で浪江町が最終的に判断すること」との考えが示されました。教育委員会では、これを尊重しながら、子どもたちが安全な環境で安心して学べるよう、できる限りの条件整備に努めているところです。

問い合わせ

教育委員会事務局 学校教育係

TEL 0243-62-0301

平成29年度浪江町個人住宅改修支援事業補助金について

10月2日HP更新

町では、町内の住宅のリフォームや修繕などの改修工事にかかる費用に対し、25万円を上限として補助金の交付します

対象者

町内に住宅を所有している方

対象住宅

- 町内の個人住宅
- 町内の併用住宅および併存住宅の住宅部分
- ※ 帰還困難区域の住宅は対象になりません。
- ※ 災害救助法に定める応急修理に係る補助(上限52万円、平成25年度終了)を受給した住宅は対象になりません。

対象工事

- 平成30年3月31日までに完了する個人住宅の改修工事
- ※ 平成25年4月1日以降に実施した改修工事を含みます。
 - ※ 家電製品購入、物置の設置、外構工事などは対象になりません。

補助金額

- 住宅の改修工事に要した経費(ただし最大25万円)
- ※ 所有者1人1回限り、1住宅1回限りとします。

受付期限

平成30年3月30日(金)

申請方法

- 窓口または郵送で申請を受け付けます。
- ※ ご案内と申請書は、窓口での配布のほか、ホームページからダウンロードすることができます。

問い合わせ

住宅水道課 住宅係

TEL 0240-34-0232



双葉町からのお知らせ

双葉町HP「町長の活動状況」から

ふたばワールド2017inとみおか

9月30日

富岡町立富岡第一小学校、中学校の両校のグラウンドにおいて「ふたばワールド2017inとみおか」が盛大に開催されました。

双葉町からは、避難・復興状況のパネル展示やふたば茶亭、町観光協会によるステンシルアート体験のブースが出展いたしました。

また、双葉郡8町村のマスコットキャラクターが勢ぞろいし、双葉町では「双葉ダルマさん」がステージ上で紹介されました。



黒部市長が双葉町内を視察

9月29日

震災後継続して職員を派遣していただいている富山県黒部市から堀内康男市長、新村文幸会議長が、福島第一原子力発電所ならびに双葉町を視察されました。

福島第一原子力発電所では、防護服に身を包み廃炉作業現場を視察され、双葉町内では、伊澤町長の案内で双葉町役場庁舎内やマリーナハウスふたばを視察されました。



双葉町HP「町長の活動状況」から

双葉町中野地区復興産業拠点への立地に関する説明会

9月27日

東京都ルポール麹町において双葉町中野地区復興産業拠点への立地に向けた説明会を開催しました。

伊澤町長は、中野地区復興産業拠点について、「皆さまが双葉町への立地を具体的に検討する上でのご要望や疑問点などについてもご意見をいただきますようお願いいたします」とあいさつしました。



双葉町敬老会を開催

9月18日

震災後2回目となる双葉町敬老会をスパリゾートハワイアンズで開催しました。各避難先から約220人の高齢者の皆さんに参加いただき、長寿を祝いました。

伊澤町長は「皆さんの元気なお姿を拝見し、また、元気な声を聞くことができて安堵しています。人生の先輩である皆さまから双葉町の復興のために前を向いて進みなさいと背中を押していただけたものと感じております」とあいさつしました。

アトラクションでは、双葉町芸術文化団体連絡協議会による演奏や合唱、踊りなどが披露され、参加された皆さんは楽しい一時を過ごされました。

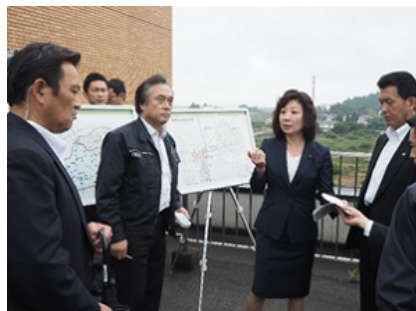


総務大臣が双葉町内を視察

9月6日

野田聖子総務大臣が、総務大臣として初めて双葉町内を視察されました。

伊澤町長は、震災後手付かずのままの新山商店街や町公民館、体育館の被害状況を説明し、役場庁舎などを案内しながら、特定復興再生拠点区域復興再生計画の整備への協力を強く要請しました。



衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査

10月10日(火)公示 10月22日(日)投票

三条市での不在者投票について

不在者投票

- 期 間 **10月11日(水)～21日(土)**
※土・日曜日にも投票できます。
- 時 間 午前8時30分～午後8時
- 場 所 三条市選挙管理委員会事務局 (三条市役所第二庁舎1階)

手続方法

①投票用紙一式を請求する。

避難元市町村の選挙管理委員会から届いた「不在者投票請求書兼宣誓書」に必要事項を記入し、返信用封筒に入れて郵送してください。

避難元市町村の投票所(期日前投票所を含む)で投票する方は、請求しないように注意願います。

請求してからは、避難元市町村の投票所で投票することができなくなる場合があります。

②投票用紙一式を受け取る。

避難元市町村の選挙管理委員会から「投票用紙、投票用封筒(内封筒と外封筒)、不在者投票証明書」が郵送されます。



証明書の開封や投票用紙への事前記入は絶対にしないでください。
投票ができなくなります。

③三条市選挙管理委員会で投票する。

受け取った封筒一式を持参して投票してください。

投票済みの投票用紙を避難元市町村に郵送する必要があるため、**余裕を持って早めの投票をお願いします。**



問い合わせ

三条市選挙管理委員会事務局

TEL 0256-34-5594 (直通)

県外避難者の受入状況

■市町村把握分

市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数
新潟市	1,151	燕市	64	聖籠町	8
長岡市	225	糸魚川市	2	弥彦村	-
三条市	102	妙高市	7	田上町	-
柏崎市	664	五泉市	24	阿賀町	-
新発田市	179	上越市	56	出雲崎町	4
小千谷市	18	阿賀野市	29	湯沢町	11
加茂市	9	佐渡市	30	津南町	-
十日町市	19	魚沼市	9	刈羽村	39
見附市	22	南魚沼市	14	関川村	-
村上市	76	胎内市	46	粟島浦村	-
合 計		2,808			

9月30日現在

区 分	人 数
1 公営住宅・雇用促進住宅等	76
2 借上げ仮設住宅	391
3 その他（親戚・知人宅等）	2,341
1+2+3（市町村把握分）	2,808
4 病院	0
5 社会福祉施設	17
合 計	2,825

(8/31 2,818)

(8/31 2,837)

問い合わせ

震災復興支援課 広域支援対策室

TEL 025-282-1759

交流ルームひばり通信

県央食品卸売センター感謝祭10周年記念

三条市の台所を預かる県央食品卸売センター様から、今年もお誘いいただきました。ぜひ、お仲間をお誘いの上、ご来場ください。

と き **10月21日** (土) 午前8時45分～正午

8:45 お客様入場

卵10個入り大特売セール

9:00 マツタケ、マイタケ、季節の野菜・
果物競売 バナナのたたき売り

10:00 ゲーム 野菜の収穫祭 ほか



ところ (株)三条中央青果卸売市場内 県央食品卸売センター
三条市上須頃4840-17 TEL 0256-34-5855

※受付で「ひめさゆりカード」を提示していただくと、一世帯につき1,000円分の商品券を用意してさせていただきます。

問い合わせ
交流ルーム「ひばり」
TEL 0256-33-8650

報告!!

一時帰宅支援&復興ボランティア派遣

10月7日(土)、三条市と三条市社会福祉協議会の支援をいただき、今年度2回目となる南相馬市への一時帰宅と復興ボランティア派遣が行われました。復興ボランティア派遣は今回で通算10回目になりました。

今回、三条市をはじめ、燕市、見附市、長岡市から参加していただいたボランティア29人と、ひばりボランティア3人の皆さんが同行しました。その内2人の方が初参加で、ほかの皆さんは2回以上参加していただいています。



雨が降ったり止んだりのあいにくの天気の中、まだ真っ暗な午前3時30分頃から、総合福祉センターで参加者の受け付けを始めました。

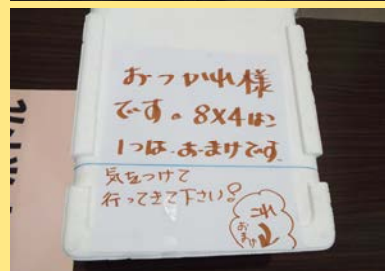
毎回差し入れしてくださる方から、今回もおにぎりをいただきました。いつもありがとうございます。



出発前には、作業内容の説明や、作業する際の注意事項など話がありました。



午前4時、南相馬市に向け、総合福祉センターを出発しました。



今回はパック入りで、さらに箸とおしぼりまで付けていただきました。

次ページへ続きます

いつもと同様に、三条燕ICから北陸道に入り、新潟中央JCTで磐越道へ。途中、阿賀野川SA、磐梯山SAでトイレ休憩をとりました。



阿賀野川SA(午前5時頃到着)
まだ暗く、雨が降っています。



磐梯山SA(午前6時頃到着)
明るくなってきましたが、
まだ雨が降っています。



差し入れのおにぎりを
いただきました。
(生姜/ごま塩)

※今回も、参加できなかった
方から、お茶をいただきました。

午前6時40分頃に郡山JCTで東北道に入り、二本松ICで
高速を降りて、午前7時25分頃、道の駅川俣に到着。

ここで、トイレ休憩と昼食を購入する時間を取り、南相馬
市に向け出発しました。



道の駅川俣シルクピア

南相馬市到着までの間、今回も佐竹さんが、途中通過する
飯舘村や南相馬市の現状などについて話しました。



午前9時、旧小高商業高等学校そばに到着。

ここで、一時帰宅者とボラン
ティアの皆さん(2班)が下車し、
作業場所のお宅に向かいました。

次ページへ続きます

バスは、小高区役所前の浮舟文化会館駐車場に到着。

残りの1班が下車し、作業場所のお宅に向かいました。

まだ雨が降っています。



小高区役所の線量計の値は
0.059 μ Sv/h



次ページへ続きます 



午前中は、雨が降る中での作業でした。

昼食後、午前中に作業を終えた班も合流して行ったおかげで、前回同様予定よりも早く終わることができました。

次ページへ続きます 

作業を終えた皆さんは、バスの駐車場に戻り、区役所などで着替えを済ませました。



全員そろったところで、バスの前で記念撮影。



午後2時50分頃、帰路につきました。予定よりも1時間10分ほど早い出発です。

今回も、国道6号を南下して帰りました。

途中、双葉町や大熊町の帰還困難区域を通るため、バスの車内の換気は内気循環です。

午後3時30分頃、富岡町の常磐富岡ICから常磐道に入り、午後4時頃にいわきJCTを経て磐越道へ。

阿武隈高原SAで早めの夕食をとり、午後5時20分頃に出発。

郡山JCTで磐越道に入り、途中上川IPAで休憩し、新潟中央JCTを経て、北陸道へ。

午後7時40分頃に三条燕ICを降り、午後7時52分、総合福祉センターに無事到着しました。



阿武隈高原SA



いつもながら早朝にもかかわらず参加していただいたボランティアの皆さん、バス会社の運転手の皆さん、本当にありがとうございました。

10月の『ひばり』

日	月	火	水	木	金	土
★版画教室 第2・4水曜日午前10時～正午 ★茶話会&簡単な手芸教室 第1・3・5水曜日午前10時～午後2時 気軽に参加ください。				12日	13日	14日
				ひばり休み 浜通り配布		
15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日
		ひばり休み	茶話会	ひばり休み 浜通り配布		県央食品 卸売センター 感謝祭 10周年記念
22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日
		ひばり休み	版画教室	ひばり休み 浜通り配布		

問い合わせ

交流ルーム ひばり(総合福祉センター内)

TEL 0256-33-8650

E-mail hibari_sanjo_nyh@yahoo.co.jp

[開館時間] 午前9時30分～午後3時

被災自治体 問い合わせ先一覧

市町村名	電話番号	以下の町は役場機能が移転しています。
南相馬市	0244-22-2111	双葉町:双葉町役場いわき事務所 (いわき市東田町2-19-4)
浪江町	0240-34-2111	
双葉町	0246-84-5200	
富岡町	0240-22-2111	
いわき市	0246-22-1111	
郡山市	024-924-2491	

三条市に避難している
世帯数と人数(2017.10.11現在)

市町村名	世帯数	人数
小高区	23	55
原町区	5	8
南相馬市 計	28	63
浪江町	6	16
双葉町	3	6
富岡町	1	1
いわき市	1	5
郡山市	4	10
合 計	43	101

発行/三条市総務部政策推進課 三条市旭町二丁目3番1号
Tel 0256-34-5511